

広報 やまこし

1988
10月
第244号

発行/山古志村役場 947-02 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙461 ☎(0258)59-2330(代) 編集/総務課 印刷/大川印刷株式会社 10月1日発行



お知らせ

秋の最大イベント 産業まつりにご協力を

11月3日(文化の日)に
役場前で開催

村の特産物が勢揃い! 多数のご来場を お待ちしております

村の産業振興と活性化をめざして始められた産業まつりも、今年で二回目を迎えます。年々まつりの規模も大きくなり、参加・入場者も多くなっています。

数ご来場ください。農林水産物品評会の出品については、後日出品依頼のチラシが配布されますが、丹精こめた自慢の野菜類等がありましたら、是非出



品くださるようお願いいたします。入賞したものには、豪華商品が多数用意してあります。

まつりの主な内容は、次のとおりです。

▲農林水産物の品評会
生産者のみなさんが丹精こめて作られた、これが山古志産か?、と思われるようなりっぱなものがある。野菜類、いも類、果実類、きのこ類等に分類されて、品評会が行われます。錦鯉の品評会もあります。希望するものは、販売もいたします。

多数の出品をお願いいたします。やま芋など珍しいものや優良廉価なものが多いため、最近には村外の人からも好評を得ています。

▲農林水産物の展示即売会
農家・農協・漁協その他各種組合等が大根、白菜、きのこ、さつま芋そして牛乳・牛肉等多種の山古志産物を即売いたします。購入希望者は、お早めにどうぞ。

▲民芸品の展示即売、工業製品の展示
ワラ細工等手づくりの民芸品を展示即売いたします。また、村内の各工場で作られている工業製品も展示されます。

▲バザー
毎年好評の手打ちそば、その他おでんや焼そばなどもあります。

肥育牛生産組合の牛丼も好評。

▲その他の催物

会場内で栗餅をついたり、ガラクタ市や子供たちにはクジや風船が配られます。

▲牛の角突き
虫亀会場で、牛の角突きが行われます。



●村民文化展

村民会館内では一月一日から三日まで、村民文化展が開かれます。絵、書道、写真、いけ花等の優秀作品がホールいっぱい展示されています。まつりにご来場の方はこちらもご覧ください。

農林水産物の出品方法

●農林産物

後日、各家庭に出品申込書を配布いたします。出品物は農協がまとめて運搬いたしますから多数の出品をお願いします。

●錦鯉
当日受付。詳しくは、後日漁協から連絡いたします。

克雪住宅NVS

資金を貸付

九月から「克雪住宅づくり資金」の貸し付けを行います。これは、村内に克雪住宅を建築または改良しようとする人に対し、その資金の一部を貸し付ける制度です。その結果、住宅の効率的な雪処理を進め、明るく住みよい村を築こうという目的で行われるものです。希望者は総務課にお申し込みください。なお、この貸し付けは四月一日以降の住宅建築・改良に適用されます。

《貸付対象者》

・山古志村に住所を有する者、または、建築後その住宅に居住する見込みの者

・貸付金の償還能力があり、村税等を完納している者

《貸付対象住宅》

①融雪式 ②落雪式 ③高床式

④耐雪式 この四方式で建築された住宅

《貸付限度額》

五〇万円以上二〇〇万円以内

《貸付利率》

年利四・二五% (五年間は村で一・二五%の利子補給)

《償還期間》

一〇年以内

※詳しくは総務課へどうぞ。

種芋原・熊野神社で

子供たちが 奉納相撲

種芋原の熊野神社では、毎年九月五日のお祭りには奉納相撲が行われます。地元力士を主に、近隣の滝ノ又などからも招待力士が参加し、最近では地元小・中・高校の若い先生方も参加されています。

今年も九月五日の午後からこれらの力士のみなさんが、大勢の見物客の応援の中、三人抜きや五人抜き等の熱戦を繰り広げました。

そして、今年からこの前座として、小学校の子供たちのチビツ子相撲も行われました。まわしがな

いので、トレパン姿で、東西に分かれ入場です。取組みが始まると、次は〇〇君、(家)のおじです、とか〇〇君(家)のせがれです、と解説者が家号をつけて子供たちを紹介

します。小さいながらも力の入った勝負が行われ、お母さんたちの応援が多かったです。勝っても負けても、手刀を切って貰う

賞品は、カップラーメン二個づつ。約一時間位の間、りっぱに前座を務め、場内を沸かせてくれました。



終ったあとは、一目散に出店のおもちや屋さんに行って行ったようです。

(種芋原のお祭りは、毎年九月四日と五日の二日間行われます。)

四日は午前中、小学生の鼓笛隊が地区内を回り、二つの神社に手作りのぼんぼりを奉納します。

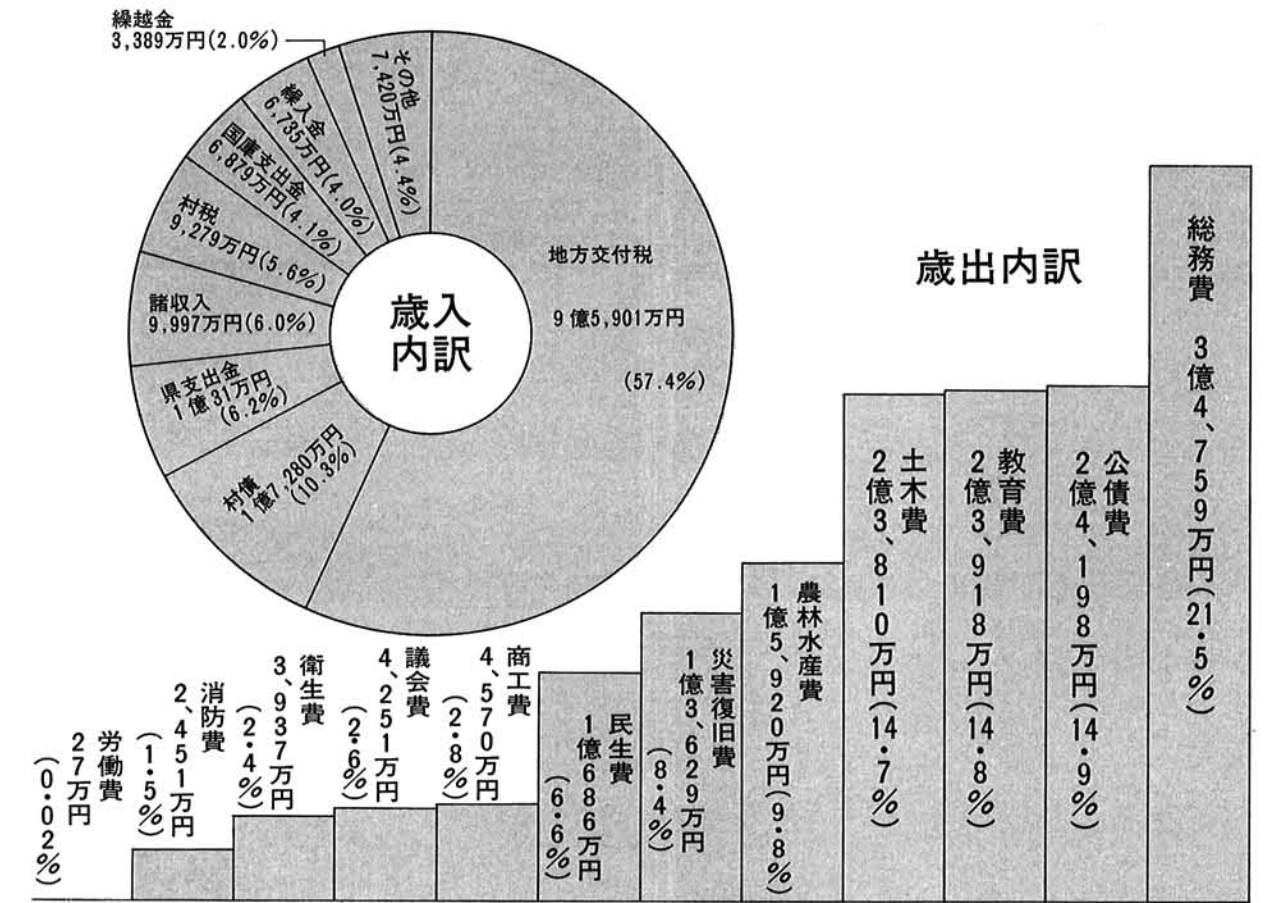
午後からは年一回の角突きが開かれ、夜は花火大会と盆踊りが行われます。五日は午後から奉納相撲、夜は盆踊りが行われます。

わが家の家計は、今年も黒字

昭和62年度決算が9月定例会で承認されました

決算 62年度一般会計 (万円以下四捨五入)

歳入	16億7,190万円	前年比102%
歳出	16億2,156万円	103%
歳入歳出差引	5,034万円	84%



決算 62年度特別会計 (万円以下四捨五入)

会計	歳入	歳出	歳入歳出差引
国民健康保険会計	2億5,757万円	2億1,206万円	4,551万円
診療所会計	7,342万円	7,127万円	215万円
歯科診療所会計	2,240万円	2,239万円	1万円
老人保健会計	2億715万円	1億9,350万円	1,365万円

教育長に 畔上守二さん 再任



畔上教育長

教育長に畔上守二さん(楢木)が再任されました。畔上さんは教育長三期目となります。

この相談は一年中受け付けられています。一〇月一六日から二二までの一週間に「行政相談週間」として、積極的に制度の周知や相談の受け付けを行います。そして、一〇月一七日(月)には役場で、相談委員の片桐さんと村とで合同相談を行います。

時間は午前九時から一時。場所は役場玄関入口脇の村民相談室。行政に関する苦情・要望等がございましたら、お気軽においでください。

なお、相談委員の片桐さんは、楢木の自宅いつでも相談を受け付けておられます。(電話 五九一・二六六一)

行政相談委員は あなたのご相談を お待ちしております

委員は楢木の
片桐勝四郎さん

行政相談委員制度とは、「国民の行政に関する苦情・要望等を受け付けて、その解決や実現の促進を図る」ための制度です。そしてこの利用を進めることにより、行政が国民に理解・認識され、民主的に運営されることを目指しています。

- たとえば、● 医療保険、年金、老人保健・福祉 ● パートタイム労働、雇用保険、労災保険
- 公害 ● 道路、住宅 ● 郵便貯金・簡易保険 ● 役所の窓口等の行政サービス ● 災害対策
- 交通安全 ● 消費者保護
- 登記事務 ● 環境衛生 など

行政への苦情や要望は
お気軽にご相談ください

その他、国・県・市町村や公庫

郵便局からの お知らせ

郵便局では、さわやか行政サービスの一環として「素敵です。あなたの笑顔さわやかサービス」をテーマに一〇月一日から三十一日までの一カ月間を「窓口サービス強調月間」として、心をこめたさわやかなあいさつ運動を展開することにしています。

地域に親しまれ、愛される魅力あふれる郵便局づくりに一生懸命努めますので、郵便局においでの際は、きたんのないご意見・ご要望をお寄せいただきたく、心からご利用をお待ちしております。

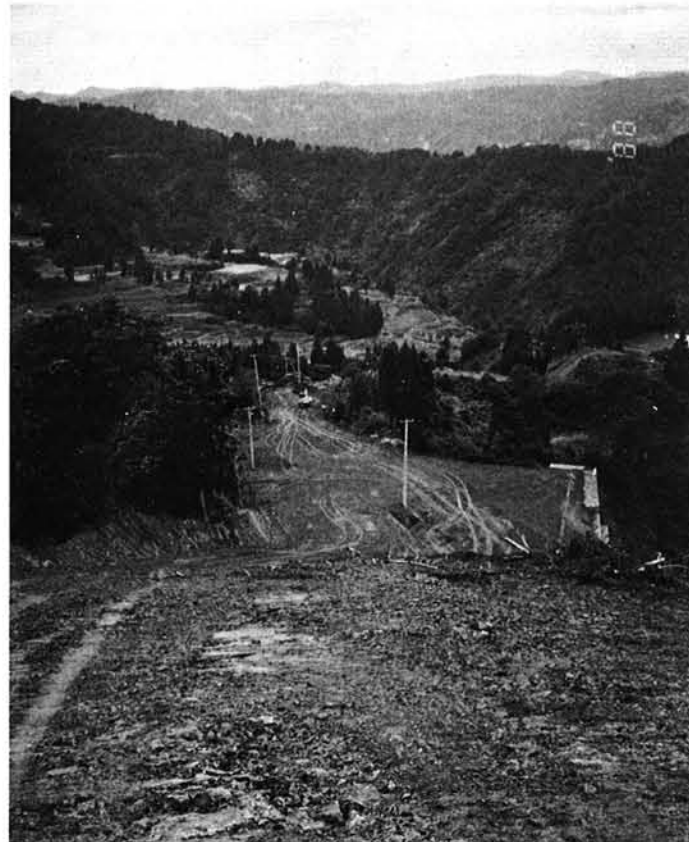
郵便局

山古志スキー場 造成工事進む

今年度から始まった、山古志スキー場建設工事。現在、造成工事が急ピッチで進められています。このスキー場建設は、以前からの「山古志村にも本格的スキー場を」という声にこたえて建設が決定されたものです。位置は、金倉山(虫亀)や四方山(種芋原)等の候補地の中から最終的には、焼山(竹沢)が選ばれました。

建設は二年度にわたって行われます。今年度(六三年度)に造成工事、駐車場建設工事、防災施設工事が行われ、来年度にリフト建設工事、スキーセンター(管理休憩所)建設工事が行われ、スキー場が完成します。オープンには六四年秋。

スキー場の規模は、ゲレンデ延長五三〇m、ペアリフト一基。ゲレンデ総面積は約五ha。現在見た感じでは、上部ゲレンデがやや狭いような気がしますが、勾配は申し分ないようです。来年初の初すべりを、楽しみにお待ちください。(山古志スキー場という名称はまだ正式名称ではありません)



9月15日(敬老の日)に 東竹沢小学校で敬老会



二六八人が 参加されました

敬老の日(九月十五日)に東竹沢小学校で、村を挙げての敬老会が開かれました。この日は借り上げた越後交通バス三台で、各地区から七〇歳以上のお年寄り二六八人が参加されました。

開式は一〇時三〇分。「日本の繁栄は、皆様のおかげです。心から感謝を申し上げます」と、村長のあいさつで始まりました。そして、今年喜寿の人二七人、米寿の人五人、九五歳を迎えられた二人、さらに今年金婚を迎えられたご夫婦の紹介があり、それぞれに記念品が贈られました。(お名前前は、先月号で紹介済)

続いて来賓の、三古社会福祉事務所長、村議会議長から、「敬老の日は、長年にわたり社会に尽くされた、お年寄りの皆様のご労苦をねぎらう、国民の祝日です。心から、ありがとうございます」と申し上げます。世界一の長寿国となった日本です。これからの益々お元気で、「高齢化社会の中、長年つちかした豊かな経験をいっそう生かしてほしい」とお祝いの言葉があり、たくさんの祝電が披露された後、参加者を代表して老人クラブ連合会長の前藤松治さん(池谷)が謝辞

青春

原作・サミュエル・ウルマン
邦訳・岡田義夫

青春とは、人生の或る時期を言うのではなく、心の様相を言うのだ。優れた創造力、逞しき意志、炎ゆる情熱、怯懦を却ける勇猛心、安易を振り捨て、冒険心、こう言う様相を青春と言うのだ。年を重ねただけで人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる。歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神はしぼむ。苦悶や、狐疑や、不安、恐怖、失望、こういふものこそ恰も長年月の如く人を老いさせ、精気ある魂をも芥に帰せしめてしまふ。年は七十であるかと十六であるかとその胸中に抱き得るものは何か。驚異への愛慕心、空にきらめく星辰、その輝きにも似たる事物や思想に対する敬仰、事に虞する剛毅な挑戦、小児の如く求めて止まぬ探求心、人生の歓喜と興味。

人は信念と共に若く
疑惑と共に老ゆる
人は自信と共に若く
恐怖と共に老ゆる
希望ある限り若く
失望と共に老い朽ちる
大地より、神より、人より、美と喜悅、勇氣と壮大、そして偉力の靈感を受ける限り、人の若さは失われぬ。これらの靈感が絶え、悲歎の白雪が人の心の奥までも蔽いつくし、皮慮の厚氷がこれを固くとぎすに至れば、この時にこそ人は全くに老いて、神の憐れみを乞うる他はなくなる。

を述べられ、式が終了しました。その後の祝宴では、料理・酒に舌つつみを打ちながら、話に花を

▲謝辞を述べられた、前藤松治さん

咲かせ、東竹沢小学校の児童たちが音楽演奏などのアトラクションを楽しんでおられました。



県警ヘリコプター こしかぜ号飛来

虫亀小学校で 交通安全教室

九月十九日(月)に新潟県警察

山古志村総合 錦鯉品評会

■10月27日(木)
■錦鯉総合センター
多数出品・ご観覧ください。
品評会終了後、入賞鯉の競売会も開かれます。

新潟県 錦鯉品評会

■10月30日(日) 一般公開
■小千谷市役所前
出品受付、審査は、前日29日に行われます。

村内各地区 錦鯉品評会

◆東竹沢地区錦鯉品評会
10月23日(日) 東竹沢小学校前
◆種芋原地区、虫亀地区、三ヶ地区の各地区品評会は、9月末現在期日未定ですが、いずれも10月16日(日)から10月23日(日)の間に開かれる予定です。期日については後日、漁協にご照会ください。(電話59-2044)

本部のヘリコプター「こしかぜ号」が虫亀小学校に飛来しました。これは、警察のご厚意で実現したもので、秋の全国交通安全運動(九月二一日〜三〇日)の一環として、虫亀小学校で交通安全教室が開かれました。

当日は一〇時三〇分に予定通り「こしかぜ号」が到着。児童たち五八人が整列して出迎えました。そして、児童の交通安全に関する意識の高揚をはかり、安全行動が身につくようにと、交通安全教室が開かれました。

この教室の重点指導事項は、低学年に対しては「道路の歩行や横断の仕方など、正しい歩行について」として、道路に急に飛び出さないように等が指導され、高学年には「自転車の交通ルールや正しい乗り方などの自転車の安全な乗り方」として、自分の目で安全を確認する等が指導されました。

児童たちは珍しいヘリコプターを間近に見るのは初めて、全員大喜びでした。この日は虫亀保育所の園児、三人も見学に訪れました。

山古志村 ゲートボール大会 竹沢Bチームが 優勝

九月一〇日(土)に種芋原のスポーツ広場で、山古志村ゲートボール大会が開かれました。この大会は、住民課と教育委員会の共催で、毎年一回行われているものです。

参加は各地区から二チーム。朝から夕方薄暗くなるまで熱戦が繰り広げられました。成績は、優勝が竹沢Bチーム、二位が竹沢Aチーム、三位が種芋原Aチームでした。

普及所から

農改コーナー

野菜の貯蔵方法

- ①ばれいしょ
貯蔵適温三〜四度、湿度八五〜九五%。
長木や竹を用いて養蚕の棚のようなものを作り、この上にも乗せておく。三月頃に芽が出始めたら芽かきをする。発芽防止にりんごを入れる人もある(タンポポル箱に二〜三ヶ)。
- ②ねぎ
貯蔵適温〇〜二度、湿度八五〜九五%。
土つきのままよく干してから、小さく束ねて作業場の二階等に立てかけておく。
- ③かんしょ
貯蔵適温二〜一五度、湿度八〇〜九〇%。
十月一〇〜二〇日までに収穫をして、いもは皮むけや傷がつかぬように注意し、細根を取り除かぬようにする。収穫後洗わずに一週間程日陰干ししてから穴の中に無病・無傷のものを貯蔵する。貯蔵後一週間は密閉すると高温になり腐ることがあるので密閉しないこと。
- ④さといも
貯蔵温度八一〇度、湿度八五%。
十月一〇〜二〇日までに収穫する。貯蔵用には無病無傷のものを選び、親いもから子いもや孫いもを離すに穴の中に貯蔵する。貯蔵後一〇日間は密閉すると高温になり腐ることがあるので密閉しないこと。なお保温のため低温になる床下の穴ではもみからで覆つとよい。
- ⑤だいこん、にんじん
貯蔵適温〇〜一度、湿度九〇%以上。
凍る前に収穫し、傷つけないように土を落とし、ビニールの肥料袋に葉を切り、切り口を上にして詰め込み、雪の中に埋めて置く。凍らない程度の低温の場所に置く。
- ⑥かぼちゃ
貯蔵適温一〇〜二度、湿度七〇〜七五%。
十月中旬までに収穫し、半月程二階の廊下等で日陰干ししてから新聞紙に包んで温かい室に置く。かぼちゃは乾燥気味の方が腐らないので箱の中に入れても密閉しない等汗をかかせないように注意する。
- ⑦キャベツ、はくさい
貯蔵適温〇度、湿度九〇〜九五%。
収穫後病葉や枯葉を取り除き、四〜五日間よく干してから、新聞紙に包み、ねずみの被害のないよう、凍らない室に置く。なお雪穴に入れて密閉して置くのもよい。

国際結婚!

国内結婚のようにいかなければ、確か、目をつむらなければならぬ場合も……

しかし、なんといつてもまず愛情、そして家族の理解があれば

九月二日に結婚相談員会議が開かれました。稀刈りが始まり多忙の時期でしたが、相談員のみなさんは全員が出席。村民会館で午後一時から会議が始まりました。

最近マスコミでは、国際結婚の話題が多く報道されています。また、近隣市町村でも外国から花嫁を迎えた話などが聞かれます。今回の会議では、この国際結婚についての情報収集の意味も含め、栃尾市で国際結婚を進め、苦勞の末三組の国際結婚(花嫁さんは韓国人)を成立させた外山敬英さんとその橋渡しのルートとなった、国際交流協会の県支部長さんから同席していただき、その体験談・苦勞話などをお聞きしました。

外山さんは、栃尾市一之貝で錦鯉養殖を長く続けておられます。このため山古志村の錦鯉関係の人たちとは、お互いに以前からおなじみのことでしょう。今春からは栃尾市農協の理事もなさっています。この外山さんが、問題点の多い国際結婚を成立させたその体験談を紹介してみます。

外山さんの住む栃尾市一之貝は山古志村と同じ山間地で一七〇戸位の集落です。そして、適齢期の独身男性も多くいます。このため、以前から嫁探しを続けていたが、なかなか成果はあげられなかったそうです。外山さんの調査によると、二五歳から四〇歳位の間の結婚適齢者の男女比率が、上越市あたりでも三対一、山間地になると七対一の割合になるとのことです。もう絶対的に男女の数が合わないのです。そこで今までの考えを、根本的に考え直さざるを得ない、と思うようになったのです。

幸い外山さんは、錦鯉を通して外国とのつき合いは多く、外国に行ったことも数少なくありません。これからは国際化の時代、よいお嫁さんなら日本人でなくてもいいのではないかと、という結論になったのです。

そこで乗り出した、国際結婚の仲介ですが、いざ始めてみると大変だったそうです。それでも、話

のあった三組をみなままとめあげ、幸せそうな本人たちとその親を見ると、今までの苦勞はみんな忘れなんとも言えない嬉しさを感ずるそうです。

外山さんの語られた国際結婚を成功させる要点を記してみました。

●きちんとしたルート(会社・組織)を経ないと、戸籍関係等が円滑に行かなかったり、後で難かしい問題が生じたりする。(信用できるルートを選ぶのに、自分で実際に韓国まで足を運んだそうです)

●本人はもちろんであるが、親も国際的感覚を認識してもらう必要がある。現在の自分を一八〇度変えるほどの積極性、自己改革が必要と感じた。

●親もその気にならなければ、ある山間地の例では、男と女の人数が、(25歳~29歳170対88)(30歳~34歳96対19)(35歳~39歳77対20)(40歳~44歳23対9)である。付近に女性が極端に少ないということを認識しなくてはならない。まず親、そして本人が了解し、親の兄弟や本人の兄弟等縁者の納得が得られなければ、話はずまく進む。踏み切らなければ案外スムーズに行く。

●過疎対策のための結婚ではない。その家を守るための嫁である。根本を見失わないように。

●今韓国はすごく発展している。学歴も高く頭も良い。昔の考えを持っていないなら韓国からお嫁さんを迎えようなどと考えない方がよい。

●韓国から来た三人のお嫁さんを見ると、食事はまず戸主、そして母、それから夫、この順序は絶対に変えない。昔の良いところを忘れずに持っている。親にはすごく気を使うが、夫には何でも話す。親を敬う気はすごく強い。だから親とすぐ仲良くなる。

●食習慣、言語の違うのは当然。迎える側も勉強妥協する必要がある。

●仲介者は、まとめようと思ったら手間を惜しんだらだめ。

●国際結婚(外山さんが仲介した韓国の場合)の方法・手続は、まず国際交流協会に申し込む。すると、韓国人の調査員が訪れいろいろ調べ身の上書を作り、協会本部(東京)に送る。これがソウル支社に行き、相性等が調べられ、四~六人程度のお見合い相手を選ばれる。訪韓連絡が来たなら韓国に行く。五泊六日その間にお見合い、そしてお互いに気に入ったら、現地結婚式を挙げる。その後、花嫁は残し帰国。花嫁は三カ月位、日本語の勉強をしたり、車の免許を取ったりしてから来日する。

●経費は、結婚が成立した場合は二〇〇~三〇〇万円程度だそうです。(渡航費用、現地での結婚式費用、他雑費等一切を含む)



▶三夫婦は家族も含めみなさんとても喜んでおられますと話す外山さん(中央)

●成功させる要点を記してみました。

●きちんとしたルート(会社・組織)を経ないと、戸籍関係等が円滑に行かなかったり、後で難かしい問題が生じたりする。(信用できるルートを選ぶのに、自分で実際に韓国まで足を運んだそうです)

●本人はもちろんであるが、親も国際的感覚を認識してもらう必要がある。

●この記録は、一一年前の昭和五二年一〇月に虫亀で起きた死亡事故以来続いているものです。粟島浦村では五、八二七日、鹿瀬町では五、七八五日と死亡事故ゼロの日が続いています。山古志村も村民総ぐるみで交通安全に取り組み、この誇れる記録をずっと長く続けるよう努力しましょう。

●死亡事故ゼロの日は、四、〇〇〇日続いています。交通事故がなくなつたわけではありません。むしろ最近では、交通量の増加等により事故は増加傾向にあります。これからは錦鯉や行楽関係の村外車の通行が多くなります。車を運転する人はもちろん、子供たちやお年寄りの人たちも、安全運転・安全通行に充分ご注意ください。

●仲介者は、まとめようと思ったら手間を惜しんだらだめ。

●国際結婚(外山さんが仲介した韓国の場合)の方法・手続は、まず国際交流協会に申し込む。すると、韓国人の調査員が訪れいろいろ調べ身の上書を作り、協会本部(東京)に送る。これがソウル支社に行き、相性等が調べられ、四~六人程度のお見合い相手を選ばれる。訪韓連絡が来たなら韓国に行く。五泊六日その間にお見合い、そしてお互いに気に入ったら、現地結婚式を挙げる。その後、花嫁は残し帰国。花嫁は三カ月位、日本語の勉強をしたり、車の免許を取ったりしてから来日する。

●経費は、結婚が成立した場合は二〇〇~三〇〇万円程度だそうです。(渡航費用、現地での結婚式費用、他雑費等一切を含む)

10月の納税・保険料

★村民税(10月分)
★国民健康保険料(10月分)
★国民年金保険料(10月分)
★保育料(10月分)

11月に行われる漁業センサスにご協力ください

今年は一二月一日現在で、第八次漁業センサスが行われます。この調査は、海や内水面の漁業の実態を明らかにするため、全国の漁業者等を対象に行うものです。いわば「漁業に関する国勢調査」といえます。この調査結果は、今後の水産行政の大切な資料として広く活用されます。調査員が伺いましたら、ご協力ください。

山古志村では、錦鯉を養殖されている人が対象になります。一二月になると調査員が対象となるお宅を訪ねて、いろいろお伺いしますが、調査した内容は法律によ

- ◆種芋原 榑沢和利
- ◆坂牧一作 榑沢和利
- ◆虫亀 田中良宗 田中六郎 田中忠雄 長島忠栄
- ◆池谷一 青木源太郎
- ◆榑木一 畔上直英
- ◆大久保一 五十嵐松男
- ◆桂谷一 広井利信
- ◆油夫一 青木毅
- ◆山中一 星野秀雄
- ◆内平一 高野達次
- ◆葛蒲一 星野徳治
- ◆下村一 渡辺一治
- ◆二丁野一 星野久市

て守られており、外に漏れたり、税金関係に使われることは絶対にありません。安心してご協力ください。

調査員は、次の人たちです。

●梶金一 五十嵐高繁

●木籠一 松井孝一郎

●小松倉一 高野善計 (敬称略)

山古志村で死亡事故ゼロ4,000日

長岡警察署長より感謝状

山古志村では九月二八日、死亡事故ゼロの日連続四、〇〇〇日を達成しました。この記録は県内では、粟島浦村、鹿瀬町に次ぐ三番目の記録です。

九月二九日にこの記録をたたえて、長岡警察署長より村長に「立派な記録を伸ばし続けて欲しい」との言葉とともに「感謝状」が贈

られました。

この記録は、一一年前の昭和五二年一〇月に虫亀で起きた死亡事故以来続いているものです。粟島浦村では五、八二七日、鹿瀬町では五、七八五日と死亡事故ゼロの日が続いています。山古志村も村民総ぐるみで交通安全に取り組み、この誇れる記録をずっと長く続けるよう努力しましょう。

●死亡事故ゼロの日は、四、〇〇〇日続いています。交通事故がなくなつたわけではありません。むしろ最近では、交通量の増加等により事故は増加傾向にあります。これからは錦鯉や行楽関係の村外車の通行が多くなります。車を運転する人はもちろん、子供たちやお年寄りの人たちも、安全運転・安全通行に充分ご注意ください。

国民年金 移動相談

10月19日(水)

10時~12時: 虫亀集落センター
1時~3時: 役場村民相談室

年金のことなら、なんでもご相談ください。長岡社会保険事務所の専門官がわかりやすくお答えします。

※次のような人は、とくに相談においでください。

- ▽現在、自分の年金がどのようになっているかわからない人
- ▽年金の請求が間近な人
- ▽国民年金の繰り上げ請求をしようと思っている人
- ▽厚生年金に加入したことがあるが、その期間等がよくわからない人 (住民課)

インフルエンザ予防接種日程

会場	第1回	第2回
池谷小学校	11月1日(火) 1:30~1:50	11月29日(火) 1:30~1:50
山古志中学校	11月1日(火) 2:00~2:40	11月25日(金) 1:30~2:10
種芋原小学校	11月4日(金) 1:30~2:30	11月22日(火) 1:30~2:30
東竹沢小学校	11月4日(金) 3:00~3:20	11月25日(金) 2:40~3:00
竹沢小学校	11月8日(火) 1:30~2:20	11月29日(火) 2:00~2:50
虫亀小学校	11月8日(火) 2:00~3:00	11月22日(火) 2:50~3:20
料金	一般 700円	

レントゲン撮影日程

場所	時間
10月21日(金)	10:00~10:30 10:40~10:50 11:00~11:15 11:30~11:40 1:30~3:00 9:30~10:00
10月26日(水)	10:20~11:00 11:20~11:40 1:30~2:00 2:10~2:40 3:10~3:40

四季のやまこし 写真カレンダー 予約受付中

四季の山古志写真カレンダーが作成されます。山古志村の四季を撮ったカラー写真が使われているきれいなカレンダーです。限定販売です。早目にお申し込みください。一部(一枚綴り)一、五〇〇円。都会の人に贈ったら喜ばれるので、申し込みは、産業課へどうぞ。